

基本情報						
教科・科目		国語探究（古典）		・ 授業で使用するもの 古典攻略読む問題集 古文・漢文（明治書院） わかる・読める・解ける Key&Point 古文単語 3.3.0 四訂版		
担当者		熊澤				
評価割合（試験：試験外）		試験 :60％ 試験外 :40％				
年間を通じて教科で培う力		鍛錬（知識及び技能）		文法事項、古典常識、古典単語を身につけ、読解の基礎力を養う。		
		理知（思考力・判断力・表現力等）		作品の背景にある価値観や時代通念をもとに読解し、現代社会との関連性を見出したり、問題解決のために知識を活用したりする。		
		探求・叡智（主体的に学習に取り組む態度）		普遍的な考え方や現代との違いを考察し、自分の価値観の幅を広げようとする。		
学習情報						
月	回	単元（学習）目標	単元目的（到達状態）	学習内容	活動内容	評価方法・ポイント
4		助動詞の復習 － 句法の復習	助動詞、句法の定着	・ 助動詞の識別 － ・ 句法・語句の確認	・ 講義 ・ 小テスト	小テスト
5		和歌『伊勢物語』 － 句法の復習	和歌の修辞法を身につけ、和歌を適切に解釈できる。 歌物語を通して、文章の全体像や登場人物の心情を読み解ける。	・ 修辞法の確認 ・ 助詞の確認 ・ 和歌の読解	・ 講義 ・ 小テスト	小テスト
6	定期試験① 令和8年 6月3日－6月5日）					
6		物語『源氏物語』 － 学問「荀子」	敬語の識別を身につけ、登場人物の関係性や心情を的確に読み取れる。 － 学問の学び方を学び、自身の学びのプランニングに活かす。	・ 敬語の確認 － ・ 句法・語句の確認	・ 講義 ・ 小テスト	小テスト
7		随筆『枕草子』『徒然草』 － 政治「思弁録」	筆者のものの見方を知り、現代との共通点・相違点を考え、自分なりの視点を持つことができる。 － 習慣や経験のあり方を踏まえ、家庭の教育について考える。→政治に応用させる。	・ 助動詞の識別、助詞の確認 － ・ 句法・語句の確認	・ 講義 ・ 小テスト	作文 小テスト
7	定期試験② 令和8年 7月15日－7月17日 範囲）					
8	-	過去問に取り組み、出題傾向や問いに対する解答方法を身につける。				
9		評論『無名草子』『三冊子』 － 人生「白氏文集」	古典作品の評価を知り、改めて古典を学ぶ意義を再発見する。 － 儒家的生き方と道家的生き方の違いを学び、生き方を考える。	・ 文学史の確認 － ・ 句法・語句の確認	・ 講義 ・ 小テスト	小テスト
10 ～ 12		共通テストに向けての問題演習	古文 設定、登場人物の心情、主題、事象の原因結果、具体例と筆者の考えなどを読解する。→現代との共通点・相違点を見出し、ものの見方を広げる。→多様な立場でのものの見方を検証し、正当性を議論する。 ・ 古典単語、古典常識の復習 ・ 文法事項の復習（助動詞の識別、助詞、副詞の呼応、敬語、修辞法） ・ 時代背景の確認 漢文 展開、思想、教訓、知恵、生きざまを読解する。 ・ 句形、単語・熟語の復習 ・ 時代背景、地理的関係性の確認 ・ 登場人物の地位の確認		問題演習	